

1年生を昨日と今日閉鎖しています。体調不良による欠席者が増えたためです。今年の5月8日から新型コロナウイルスの法律上の位置づけが変わり、日常生活におけるいろいろな制限がなくなりました。しかし、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症がなくなった訳でも、弱まったわけでもありません。日頃から手洗いやうがいをこまめにする、バランスの取れた食事をする、睡眠を十分にとること、などを心がけ、一人一人が自分自身の健康管理に努めて欲しいと思います。

今日から6月になりました。いよいよ1学期も後半戦です。運動部の3年生はいよいよ最後の学校総合体育大会が間近に迫ってきました。悔いのないよう全力でプレーをしてきてください。

今日は、二つお話しします。

一つ目は、テストのお話です。先週は中間テストがありました。しっかり準備をして臨んだと思いますが、どうだったでしょうか。テストが返ってくると、何点だったか、とか、平均点より上だったか下だったかとか、そういうことが話題になります。そういうことがどうしても気になります。(私もそうでした)でも、本当に大事なものは、返されたあとなのです。定期テストの最も大切な目的は、「自分が分からないこと、できないことを明らかにして、できるようにする」ことです。定期テストは、ふだん授業をしている先生方が作ります。ですから、授業で学習した内容の中でも、しっかりわかっていて欲しい内容が詰まっています。間違えたところ、バツだったところが、どうしてできなかったのか。これをしっかりと検証、確かめておくことが大事です。次に同じ問題が出たら、絶対に間違えないようにしておく。これを、定期テストのあとに絶対にやっておいてください。力を付けるためにとてもいい方法です。付け加えて言うと、テストが返される授業はととても大事なんです。特に、自分が間違えたところが、どうしてバツだったのか。しっかりと確かめる。特に間違えた問題の説明はしっかりと聞くようにしましょう。得点と平均点だけ確認して捨てちゃったなんてことは絶対にやめてください。3年生は、このあと「南部校長会テスト」というテストが年間3回実施されます。また、学校外で行われる業者テストを受けに行く人が多いと思います。これらの実力テストも、同じです。点数や平均点、偏差値を知ることが大切ですが、これらの実力テストは、高校入試に出そうな問題を選んで出しています。やりっ放しにしないで、必ず間違えたところをやり直しておくようにしましょう。

二つ目は、磨心清掃についてです。先月の離任式の時に、離任された先生方とお話をした中で「石南の磨心清掃はやっぱりすごい」、という話題が出ました。誰の話なのかは伏せますが、その先生が、同じように他校から転任してきた先生と話をしている、「この学校の生徒は清掃を良くやりますね」という話

題になったんだそうです。「そうですね」と答えながら、心の中で、「石南の生徒の方がもっと良くやっている」と思った。ということをお話していました。

「磨心清掃」引き続きしっかりとやっていきましょう。なぜ、本校では、掃除と言わずに清掃というのか、「掃除」と「清掃」の違いについてお話します。

「掃除」は拭くとか掃くということですが、「清掃」はもっと広い範囲で、隅から隅まできれいにするという意味があります。掃き清めるとか、磨くというように、心を込めた気持ちが含まれているようです。だから、「掃除」は「清掃」でなければいけませんし、ほうきで掃き清めるとか、雑巾で磨き上げるといような気持ちが大切です。そうすることで、私たちは身の回りを清めたり磨いたりするだけではなくて、私たち自身の心を磨くことになるのです。これが、石南磨心清掃です。私が以前に読んだ、ある元校長先生が書いた本の中に次のようなことが書いてありました。「清掃をよくさぼる人、まじめに一生懸命やらない人は、高校へ入学しても、途中で退学したり、落第したりする人が多いようです。全力をあげて清掃に打ち込める人は、高校、大学へ行ってもあるいは社会人になっても、健全で堅実な人生を送る人が多いようです。だから、清掃の態度を見ているだけで、その人の将来はある程度予言できるように思います。」このことは、特に具体的な数字を示しているわけではなく、あくまでもこの方の感じたままなのだと思いますが、私も自分のこれまでの経験から同じように思います。今のところ、私が見て回る限り、ほとんどの生徒は、進学しても社会人になっても十分に力を発揮できそうです。「石南磨心清掃」さらにレベルアップすることを期待しています。

おわりに、来週は、8日木曜日が開校記念日、9日金曜日が、「かがやキッズデー」で学校の授業はありません。「かがやキッズデー」は、上尾市独自の取組で、ただ学校がお休みということではなく、普段なかなかできない体験的な学びをするために設定されたものです。部活動も原則しないことになっています。普段できない読書をじっくりとしたり、調べ物をしたり、料理をするなど家のことを手伝ったり、ぜひ有意義に活用して欲しいと思います。くれぐれもゲーム三昧、ネット三昧にならないようにお願いします。

以上です。

校長 大澤 聡